

(令和5(2023))年度 児童館事業年間活動報告書 (紫野)児童館

活動名	実施回数	参加人数											内 容	成 果 と 課 題		
		乳幼児		1～3歳		4～6歳		中学生	大人	ボランティア					合計	
		自由参加	対象クラブ	自由参加	対象クラブ	自由参加	対象クラブ			中学生	大学生	大人				
(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動																
①はとぼっぼ	32	162	2	3					178					345	4月1日時点で1歳半以上の乳幼児親子の登録制クラブ。体操、手あそび、工作、季節の行事を通して交流を図る。	毎週集まって活動をする中で、保護者同士、乳幼児同士の交流が深まり、共に成長を喜ぶ姿が見られた。年度途中で保育施設に移られる方がおられ、登録人数が減る。人数が少ないと活動自体が寂しく思えるので、次年度は乳幼児クラブの編成の改変を実施する。
①みつばちマーチ	34	194							205					399	0歳児親子の登録制クラブ。自己紹介、テーマトーク、ふれあいあそびを通して子育ての仲間づくりを支える。	登録数が多いが毎週参加する親子は多くはない。子育て情報共有以外の話でも盛り上がり、母親たちのリフレッシュの場となっている。
①サロン・ド・ママ	11														登録制母親クラブ。母親たちの趣味や特技を生かし作品作りを楽しみながら、子育ての悩みなどを相談し合ったりする。	今年度の参加者はいなかった。児童館を貸し会場として英語学習の集まりに使用したいとの問い合わせがあったが、趣旨が違うこととお伝えした。育児休暇中の方が多く、継続的に何かできる方が少ない現状を踏まえ、来年度は休止する。
①よちよちペンギン	36	146							146					292	1歳児親子の登録制クラブ。体操、手あそび、工作、季節の行事を通して交流を図る。	随時募集なので、徐々に登録数が多くなり、親子同士のかかわりが活発となった。お母さんたちの「おしゃべりがしたい」という声をもとに、次年度、おしゃべりを中心にしたクラブ「おしゃべりクラブ」を新設等を検討している。
②あそびの広場	33	304							166					470	就学前乳幼児親子対象の自由参加のひろば。大型遊具を出して年齢問わず遊べる。	近隣の小規模保育園の利用も継続的にある。親子の参加が少なくなる傾向にあるが、自由にゆったりと過ごせる場となっている。
②涼しくあそぼう	4	14							14					28	7月8月の乳幼児クラブの設定のない日に児童館を自由解放する。	ゆったりとあそべて、乳幼児クラブ夏休み後再開までの場所慣れにもなり、好評だった。
②あったかくあそぼ	3	7							5					3	12月の乳幼児クラブの設定のない日に児童館を自由解放する。	参加者が少ない分、ゆっくりとあそべた。
②ほっこりあそぼ	4	20							14					34	3月の乳幼児クラブの設定のない日に児童館を自由解放する。	参加者は少ないが、ゆっくりとあそべたり、母もいろんなことをしゃべったりできた。
(2)家族参加を促す活動																
図書館お楽しみ会	3	16	6	36	1	2			29			16		106	地域の諸団体による読み聞かせや語り、オペレッタを楽しむ。	いろいろな「お話」を楽しむことができ、大谷大学の学生や語り部の会の方など世代間の交流もできた。
わらべうたベビーマッサージ	11	32							43					75	毎月1回講師を招いてオイル不使用のわらべうた風ベビーマッサージをする。	出産後初の児童館の利用されるきっかけとなっている。オイル不使用で手軽に参加でき、気持ち良さそうな赤ちゃんの表情で和やかな雰囲気となる。乳児クラブへの紹介など児童館の利用へつなげていきたい。
赤ちゃん絵本読み聞かせ	3	26							32				2	60	ボランティアサークル「さくら会」や北図書館職員による絵本の読み聞かせや手遊びを楽しむ。	パペットを使った歌やパネルシアターなどいろいろなツールで読み聞かせや手遊びなどを通して親子でゆったりとした時間が過ごせた。
びよっこ広場	5	23							40				14	77	風徳学区民生児童委員協議会主催のサロン。職員は手あそび、絵本読み聞かせ、パラバルーンで協力する。	民生児童委員の地道な声掛け、広報により、びよっこ広場を目的に来る親子もいる。ワークショップでは地元ならではの話など母親たちが話題に参加しやすいように工夫もされて、楽しい時間となっている。
子育て講座「親子で絵本を楽しもう」	1	17							12					29	えほん館の花田さんを招き、絵本の紹介、読み聞かせに関する話をお話していただく。	申込が少なく、当日の朝に近隣の保育園にも声をかけて参加していただいた。内容の検討やしっかり広報に力を入れていきたい。
子育て講座「夏の過ごし方」	1	5							6					11	保健士さんにお越しいただき、乳幼児を対象に夏の過ごし方についてお話していただく。	年々、酷暑になっていて、初めて迎える夏を前に、保護者も多くの悩みを抱えていたところ、注意点を説明してもらえて、参加者の表情も和らぎ、にこやかになっていた。
子育て講座「アロマで楽しく育児」	1	5							6					11	講師の先生を招き、アロマの虫よけスプレーを作ったり、アロマについて話を聞く。	乳児クラブで仲良しのメンバーが参加したので、気心知れたメンバーで、互いにハンドマッサージをしたり、リラックスできた。
子育て講座「離乳食講座」	1	4							4					8	管理栄養士さんをお招きし、主に乳児さんをもつご家庭に離乳食の話をしていただく。	離乳食初期、中期、完了期に合わせた話をしていただき、それぞれの悩みにも答えていただけた。
子育て講座「子どもの発達とおもちゃの選び方」	1	3							3					6	トイハウス童の店主の方を招き、発達に合ったおもちゃなどの紹介、遊び方、片づけかたなどを教えていただく。	実際に木のおもちゃに触れることで、おもちゃの良さに気づき、またおもちゃが子どもに与える影響なども知ることができて、子どもが手にしたおもちゃの購入を決められたところもあった。
子育て講座「陶芸教室」	1	10							14					24	講師の指導のもと、好きな作品を作る。	児童館での陶芸教室を心待ちにくださっている方が多く、児童館事業として定着している。参加者が多いものの作品の引き取りが遅かったり来れないのが課題である。
やきいもパーティー	1	24	2	67	1	5			16					115	より多くの親子が参加できるよう登録制クラブのない日に設定し、秋の味覚を味わってもらおう。	近隣の小規模保育園も楽しみにされている行事となっている。館のグラウンドで焼いている様子も見ることができ、好評だった。
子育てコミパ	1	7							7					14	北区の児童館が集まって府立植物園交流事業、名刺交換ゲームや絵本読み聞かせを楽しむ。	他の児童館の場所を知る機会となったり、いろんな親子で話をしている姿もあった。ゲームも楽しんでた。
クリスマスおたのしみ会	2	14	2	22					14					52	北図書館の職員によるピアノ伴奏つきブラックパネルシアターを楽しむ。	いつもの図書館お楽しみ会がクリスマスの雰囲気満載で楽しめた。
合 計	189	1033	12	128	2	7	0	954	0	16	16			2159		

基  
本  
活  
動  
支  
援  
活  
動

		子どもの年齢		理 及 び 相 談 経		相 談 内 容	件数	つないだ機関等	件数
		件数	経	件数	経				
(3)子育て家庭相談・援助活動	乳児	0	児童館にて直接受理	53		健全育成問題	8	児童相談所	0
	幼児	7	児童相談所	0		家庭養育問題	1	保健所	1
	小1～3年(自由席)	0	保健所	0		成長・発達問題	24	子ども支援センター	0
	小1～3年(学童)	42	子ども支援センター	0		教育問題	2	幼稚園・保育園	0
	小4～6年(自由席)	2	主任児童委員	0		非行・問題行動	2	小学校	0
	小4～6年(学童)	2	その他	0		その他	16	中学校	0
	中学生	0	{			{		総合支援学校	0
	高校生	0	}			}		その他 { クリニック紹介 }	1
	件数 計	53	—	53		—	53	—	2
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容		育 成 ・ 支 援 内 容		成 果 と 課 題		
	サロン・ド・ママ	0	母親たちの趣味や特技を生かし作品作りを楽しみながら、子育ての悩みを相談し合ったりする。夏まつりへの協力。		興味のありそうな母親に案内をするが、参加には至らなかった。		児童館を貸し会場として英語学習の集まりに使用したいと問い合わせがあったが、趣旨が違うことをお伝えした。育児休暇中の方が多く、継続的に何かできる方が少ない現状を踏まえ、来年度は休止する。		
推進活動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容		成 果 と 課 題			
		「京都市家庭ごみ有料指定袋無料引換券」の引き換え	随時	引き換えに來られた親子に児童館を案内		出産された方が児童館を知るきっかけとなった。来館時にしっかりとおたよりを渡し、利用へつなげていきたい。			
		「京都市子育て応援パスポート事業」	随時	希望者に配布		アプリバージョンを持っている方が多いようで、希望者がいない。			
		「ゆずりますもらいます事業」	随時	使用しなくなった子育て用品のリサイクル活動		おもちゃの寄付の申し出はあるが、この事業をうまく活用できていないのが現状である。掲示板に貼る写真をお願いすると以後連絡がこないこともあるので、手間等のハードルが高いと思われる。北区の「子ども服リユース事業」の再開等とあわせて検討していきたい。			

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動] (2) 家族参加を促す活動に分類して記入すること。